

気候変動の影響に係る町の現状 (概要) 【自然災害／農業 など】

令和8年8月22日

地球・環境・未来会議 in みのわ

気候変動に備える分科会(第3回)

箕輪町役場 総務課ゼロカーボン推進室

【自然災害】洪水・内水氾濫

項目	状況
洪水	平成18年7月豪雨で松島区北島で天竜川が決壊して以降、町内で洪水は発生していない。 ハザードマップを用いて周知啓発。 雨水排水幹線の整備により、洪水の排除を図っている。
内水氾濫	近年、被害の大きいものは発生していない。 ハザードマップには内水氾濫に係る記載はない。 雨水排水幹線の整備により、地表水の排除を図っている。
土石流・地すべり	平成18年7月豪雨で3件の土石流が発生。家屋74棟が被災。3名がケガ。 ハザードマップを用いて周知啓発。
強風等	令和元年台風19号により、建物の損壊・倒木などの被害55件。

【自然災害編】インフラ・ライフライン（気象災害の影響）

項目	状況
電気・ガス・通信等への被害	強風による倒木で電柱が破損。停電が発生したことがある。 災害規模によっては、電気・ガス・通信への被害は甚大化する可能性がある。 平時から支障木の伐採を行っている。
上・下水道	大雨により取水地周辺の土砂崩れや河川増水等が発生し、送水管が破損したことがある。 災害規模によっては、断水・下水道使用不可等の被害は甚大化する可能性がある。 上水道は水道事業者相互応援体制により全国の市町村に応援依頼。 下水道は県の生活排水応援本部に応援依頼。
道路・河川等	局所的な豪雨の発生により、河川氾濫や土砂崩れが発生。令和7年には局所的に約80mm/hの降水があった。 計画水量を超える降雨があった場合は、道路・河川排水のキャパシティオーバーとなる。 平時から支障木の伐採を行っている。
農林業施設	栽培施設（ビニールハウス等）、農地・農道が崩壊したことがある。 林野の倒木や林道が崩壊したことがある。
廃棄物処理	クリーンセンターハ乙女で上伊那8市町村の不燃・粗大ゴミを中間処理、最終処分。 大規模災害時は搬入不可となる場合があるが、代替処理場への搬入や仮置場での保管を想定。
避難者等の対応	要配慮者についてはデータベース化済み。 ミルク・おおつ・食料・トイレ等の備蓄はある。

【農林業編】農業①

項目	状況
水稲（お米）	高温による品質の低下 ・JA上伊那一等比率 R3:99.3%→ R7:98.4% 高温・少雨・気象災害等への対応 ・田植え時期調整 ・高温耐性品種の導入 ・品種の導入による収穫期間の分散 など、各営農者により実施
野菜・花	野菜の状況 ・高温による活着不良と生育障害 ・病害虫被害の多発 花の状況 ・高温による「花・蕾」焼け等の品質低下 ・高温による作期前進、短幹開花 高温・少雨・気象災害等への対応 ・灌水やマルチ敷設の調整等 ・遮光・遮熱カーテンの活用 など、各営農者により実施
果樹（果物）	品質等の状況 ・霜や高温による未交配 ・着色不良・日焼け果による品質低下 高温・少雨・気象災害等への対応 ・灌水設備の導入 ・多目的ネットの活用による日焼け対策 ・品種変更の検討 など、各営農者により実施

【農林業編】農業②・林業

項目	状況
麦・大豆・飼料作物	品質等の状況 ・小麦は赤カビ病が発生 高温・少雨・気象災害等への対応 ・高温対応品種の導入検討 など、各営農者により実施
畜産	特に品質等への影響は把握していない。 夏場の暑熱対策として、遮光資材や換気送風機材を設置。
病虫害・雑草	気候変動の影響による被害等は把握していない。
農業生産基盤	近年、短期間の集中豪雨により農地の法面の崩落、農業用水路の溢水が増加
木材生産	マツ材線虫病（松くい虫）の被害が増加。駆除は追いついていない。

【農林業編】水資源・水環境

項目	状況
農業用水	冬季の降雪不足による農繁期の水不足（沢川）